（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援　すきっぷ神楽

公表日　令和　7年　4月　1日

利用児童数　令和7年3月1日　4名　　回収数　４名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4 （100%）					国の基準を満たしております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4 （100%）					配置数は適正ですが、より専門性を高められるよう努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4 （100%）					バリアフリーの必要性は感じていませんが、必要に応じて手すり等を設置しています。子どもたちに危険のない配置や、気持ちの切り替えを促す工夫を継続していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4 （100%）					環境整備委員を中心に清掃や整理整頓に留意しています。継続してお子さまがゆとりを持って過ごせるよう配置などの工夫をおこなっていきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4 （100%）					プロとして安心してお預けいただけるよう、日々スキルを磨いてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	4 （100%）					支援プログラムはあくまで活動に特化した内容となっているため、日頃の関わりの中でプログラム以上の支援を提供できるよう努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4 （100%）					全職員でアセスメントを行いお子さまに適した支援を協議しております。保護者さまのニーズをより理解できるよう努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4 （100%）					ガイドラインに基づき項目を設定し、お子さまにあった支援内容を設定させていただいています。更にアセスメント力を磨き、より具体的な支援目標を設定できるよう協議いたします。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4 （100%）					月に1度進捗状況の確認をさせていただいていますが、全職員の共通理解に努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4 （100%）					活動の内容とねらいを記載した活動予定表を毎月配布していますのでご覧ください。よりこどもたちが楽しみながら学べる活動を提供できるよう、協議を重ねてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4 （100%）					公園外出などにおいて、一般のお子さまと関われる機会を設けています。保育園等のお子さまとの交流は望んでいない保護者さまも多く、プライバシーの観点からも難しい現状です。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4 （100%）					ご契約時に、ご利用にあたっての説明をさせていただいております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4 （100%）					ご同意いただいた上で、支援を提供させていただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4 （100%）					集団でのペアレントトレーニングは行っていませんが、保護者さまに安心してご相談いただけるよう、また、適格なアドバイスを行えるよう日々勉強を重ねています。ペアレントサポート旭川さまの、セミナー日程を記載したパンフレットを配布させていただいていますので是非ご参加ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	4 （100%）					送迎時、SNSや連絡ノートを用い保護者さまとの情報の共有に努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4 （100%）					面談の他に、電話や連絡ノートでのご相談も常時受け付けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4 （100%）					保護者さまやお子さまに寄り添い支援をおこなうよう日々努めております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4 （100%）					運動会やTボールの試合などの機会を設け、保護者さま同士の交流の場を設けさせていただいています。また、親子行事やBBQにはごきょうだいも参加可能とさせていただいていますので是非ご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4 （100%）					ご相談については迅速にご連絡するよう努めています。当法人内には苦情処理委員会を設置しておりますので、何かあれば遠慮なくご連絡ください。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4 （100%）					お子さまへは視覚提示などを取り入れ、理解しやすい工夫をしています。保護者さまへはLINEの活用など、迅速に情報を発信できるよう努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4 （100%）					忙しく、ご案内文書をなかなかご覧になれない保護者さまに向けて、グループLINEなどで発信する項目を増やしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4 （100%）					今後も「個人情報利用の目的」に従がい、お取り扱いには細心の注意をしてまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3 （75%）	1 （25%）				毎年4月にマニュアルを配布しています。また、職員研修や訓練を定期的におこなっていますが、情勢にあわせバージョンアップができるよう取り組んでまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4 （100%）					毎年4月にマニュアルを配布しており、HPにも掲載させていただいています。訓練は活動予定表にて周知していますが、より分かりやすく発信していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	4 （100%）					今後は年間スケジュールを記した安全計画についてもHPに掲載していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4 （100%）					安心してお預けいただけるよう、細かな引継ぎを行っていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	4 （100%）					お子さまの頑張りを見逃さず、自己肯定感を高められるよう、日々関わってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	3 （75%）	1 （25%）				スタッフ一同、全力で活動や遊びを充実させてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	3 （75%）	1 （25%）				いつもたくさんのご協力ありがとうございます。お子さまや保護者さまに寄り添っていけるよう精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。